【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	秋田県
取組市町村名 取組団体・企業名	男鹿市 有限会社台島大謀、株式会社諸井醸造、秋田県立男鹿海洋高校、男鹿市立小中学校南部共同調理場、男鹿市立小中学校東部共同調理場、若美学校給食センター
取組の名称	市内小中学生への男鹿産天然真鯛のしょっつるそぼろ丼の提供
実施時期	令和５年６月７日
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	食育月間に地元水産会社である台島大謀が無償提供した男鹿産の天然真鯛を、男鹿海洋高校の生徒たちが切り身に加工し、市内調理場にてそぼろ丼として調理・提供した産学官連携事業です。 男鹿市教育委員会の後押しのもと、献立の検討を市内栄養教諭３名で行い、鯛を原料としたしょっつるで味付けしたそぼろ丼を提供しました。原材料の真鯛の加工は県立男鹿海洋高校の食品科学科に依頼。生徒が実習で約１３００食分の鯛を、切り身に加工しました。 大謀網漁や身近な高校生が鯛の加工に携わったことなどを、事前に校内掲示や給食だよりを通して情報発信をしました。当日は、実習を担当した高校生を試食会に招き、中学生に向けて実習の話をする時間や給食時間の様子を見学する時間を設けたことで、高校生たちも今回の取組に大きな達成感を覚えた様子でした。 他にも、食材提供者を初めとした協力者を招いて試食会を行った。事後には、各校の学校報、市の広報誌およびＳＮＳにより、地域住民への情報発信を実施していただいた他、マスメディアでの報道を通して、広く男鹿の食の豊かさを発信できました。今後も学校給食を生きた教材として、地域の食への興味・関心を高める継続的な取組を実施していきたいと思います。